

# これからのピンクリボン活動を考える



**日時** 平成30年10月21日（日）  
13：30～16：00（開場 13：00）

**定員** 115名

**場所** 東北福祉大学  
仙台駅東口キャンパス2階 未来の杜

## プログラム

リレートーク 13：30～14：50

「乳がんに関する最新動向について」

東北医科薬科大学

鈴木 昭彦教授

「マンモグラフィについて」

東北公済病院

長谷川 志賀子診療放射線技師

「乳がんは怖くない」

東北医科薬科大学病院 山中 仁美副診療放射線技師長

パネルディスカッション 15：00～16：00

上記3名に朝日新聞社メディアラボ中西知子プロデューサーと行政（仙台市）を加えた5者による、ピンクリボン活動の経緯、今後の仙台におけるピンクリボン活動のありかた、更には、がん患者や家族、職場の支援等のがんとの共生をテーマとしたトークセッション。

コーディネーター：特定非営利活動法人キューオーエル 横山 英子理事長

## 申し込みについて

申込不要、直接会場にお越しください。ただし、定員超過の場合は入場をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

問い合わせ先：仙台市健康政策課 電話 214-8198

### ■主催：ピンクリボン仙台推進委員会

仙台市、宮城県、宮城県対がん協会、仙台商工会議所、キューオーエル、仙台観光国際協会、東北大学病院乳腺・内分泌外科、仙台白百合女子大学、せんだい男女共同参画財団、センダイガールズプロレスリング、マイナビベガルタ仙台レディース、リガーレ仙台、仙台市医師会、宮城県女医会、宮城県放射線技師会、宮城県臨床検査技師会、仙台トラストシティ、ホテルモントレ仙台、全国健康保険協会宮城支部、日本エステティック協会、コセキ、キリンビバレッジバリューバンダー、東日本放送、朝日新聞仙台総局、河北新報社

### ■共催：東北福祉大学

■後援：東北医科薬科大学病院、東北公済病院、日本対がん協会